令和８年度　山口県強度行動障害支援者養成研修（実践研修）開催要領
―山口会場―

１　目的

生活環境への著しい不適応行動を頻繁に示す強度行動障害を有する方の障害特性の理解に基づいた適正な支援を基礎研修で学んだ職員に対し、より実践的な研修により、適切な障害特性の評価及び支援計画の作成などができる人材養成を目的とする。

２　実施主体

社会福祉法人　ひらきの里

（山口県強度行動障害支援者養成研修指定研修事業者）

３　受講対象者及び定員

（１）　受講対象者

強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）を修了した者、または強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）を修了する見込みである者で、以下のいずれかに該当する者

・障害福祉サービス事業所等において、強度行動障害を有する知的障害者（自閉症等を含む)、精神障害者等の支援を行っている者

・障害福祉サービス事業所等と連携し強度行動障害のある児童生徒の支援に当たる特別支援学校の教師

（２）　定員　　４８名

※申込者が定員を超えた場合は、法人又は学校（以下「法人等」という）からの優先順位等を考慮して受講者を決定します。

４　研修期間

令和８年 11 月 26 日(木) ～令和８年 11 月 27 日(金)

５　研修内容

別紙「研修カリキュラム」のとおり

６　研修会場

山口県社会福祉会館４階　大ホール（山口市大手町９－６）

７　申込方法について

別紙「受講申込書」に必要事項を記入の上、法人ごとにとりまとめて、必ずメールでお申し込みください。メールでのお申し込みができない場合は電話でお問合せください。

お申し込みは、別紙「受講申込書」を PDF にて提出をお願いします。PDF に変換ができない場合は Word で結構です。

なお、基礎研修受講修了者は修了証書（PDF）の添付をお願いします。

８　申込期限

令和８年５月６日(水)　必着

９　申込先

〒753－0302　　山口市仁保中郷 10043 番地

社会福祉法人　ひらきの里　　担当：木村・阿部

Tel：083-929-0312　Fax：083-929-0357

Email：hiraki@c-able.ne.jp

10　受講者の決定

受講の可否については、6 月中旬までに、受講決定通知を各法人等へメールで通知します。

11　修了証書

研修の全日程を受講した者に対し、受講最終日に修了証書を交付します。

12　受講料

１７,０００円（２日間合計）

13　その他

(1) 申込者が定員を超えた場合は、法人等からの優先順位等を考慮して受講者を決定しますので、あらかじめご了承ください。なお、受講者の変更については、申込期間中のみ可能で、受講決定後の変更はできません。

(2) 受講料納付後のキャンセルについては、受講料の返還は行いません。キャンセルの理由等によっては、受講決定後であっても、受講者の変更により対応しますので、事前に申込先（問い合わせ先）まで連絡をお願いします。

(3) 申込みを確認後、受付完了メールを送信します。7日間経過してもメールが届かない場合は、恐れ入りますが電話でお問合せ下さい。

(4) 受講申込書に記載された個人情報は、名札・名簿の作成、修了証書の作成等、今回の研修に関する目的でのみ使用し、他の目的で使用することはありません。

(5) 受講にあたっては、他の受講者への配慮および適切な受講態度にご協力をお願いいたします。受講状況等を踏まえ、著しく不適切と判断される場合には、修了証の発行を見送らせていただくことがございます。

令和８年度　山口県強度行動障害支援者養成研修

実践研修・山口会場

（1日目）令和８年11月26日（木）

プログラム	時間		科目		講師／所属
	9:00			受付	
	9:30	（15）		ガイダンス	事務局
プログラム1	9:45	120	講義1	**支援を組み立てるための基本** ・強度行動障害の支援に必要な知識	吉富　徹 社会福祉法人ひらきの里
昼休憩	11:45	（60）			
プログラム2	12:45	60	演習1	**アセスメントの方法** ・具体的なアセスメントの方法	金谷　陽子 社会福祉法人ひらきの里
休憩	13:45	（10）			
プログラム3	13:55	120	演習2	**アセスメントの方法** ・障害特性に基づくアセスメント	金谷　陽子 社会福祉法人ひらきの里
休憩	15:55	（10）			
プログラム4	16:05	60	講義2	**関係機関との連携** ・関係機関（医療機関等）との連携の方法	藤山紘千先生 藤山メンタルクリニック
解散	17:05				

（2日目）令和８年11月27日（金）

プログラム	時間		科目		講師／所属
受付	8:45				
プログラム5	9:15	60	演習3	**手順書の作成** ・アセスメントに基づく手順書の作成	原田　幸浩 社会福祉法人ひらきの里
休憩	10:15	（10）			
プログラム6	10:25	120	演習4	**手順書の作成** ・アセスメントに基づく手順書の作成（2）	原田　幸浩 社会福祉法人ひらきの里
休憩	12:25	（60）			
プログラム7	13:25	90	演習5	**記録の分析と支援手順書の修正** ・記録の方法 ・記録の分析と支援手順書の修正	藤岡　正利 社会福祉法人暁会
休憩	14:55	（10）			
プログラム8	15:05	60	講義3	**組織的なアプローチ** ・組織的なアプローチの重要性	池田　正和 社会福祉法人ひらきの里
休憩	16:05	（5）			
プログラム9	16:10	60	講義4	**実践報告** ・チームによる支援の実際	沖村　亮太朗 社会福祉法人　ひらきの里
修了式	17:10				